

令和4(2022)年度

学生募集要項

学校推薦型選抜(公募制)

学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)

入学試験日程等	1
募集人員	2
アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)	3～6
学校推薦型選抜(公募制) 入学者選抜の基本方針/出願要件/選考方法/選考日程/時間割	7～9
学校推薦型選抜(同窓生子女推薦) 趣旨/入学者選抜の基本方針/出願要件/ 選考方法/選考日程/時間割	10～12
学校推薦型選抜(公募制)・学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)共通 出願手続/コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法	13～15
入学願書等の記入例と注意事項/記入上の注意事項/出願上の注意事項/ 障がい等のある方への受験・修学上の配慮について	16～17
受験票の交付/試験当日の注意事項/試験場	18～19
令和4年度入試実施における新型コロナウイルス感染症対応について	20
合格発表	21
入学手続	22
入学手続時納入金・学費等	23
学生寮等	24
家政学部食物学科・短期大学部家政科食物栄養専攻を受験する方へ	25
人間関係学部人間福祉学科を受験する方へ/ カリキュラム改正について/入学予定者への課題・プレイメントテストについて	26
災害により被災した入学志願者に対する特別措置について/履修地	27
高等学校等コード表	28～37

新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、記載されている日程および選抜方法に変更が生じる場合があります。
変更の際は随時本学ホームページでお知らせします。
入学試験当日は、感染症予防対策のためマスクの着用をお願いします。



大妻女子大学
大妻女子大学短期大学部

入学試験日程等

■学校推薦型選抜(公募制)・学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)

出願期間	[郵送のみ] 令和3年11月1日(月)～11月9日(火) 必着		
受験票発送日	令和3年11月13日(土) 予定		
試験日	令和3年11月20日(土)		令和3年11月21日(日)
	家政学部	人間関係学部	家政学部
	食物学科管理栄養士専攻 ライフデザイン学科	人間関係学科社会学専攻 人間関係学科社会・臨床心理学専攻 人間福祉学科	被服学科 食物学科食物学専攻 児童学科児童学専攻 児童学科児童教育専攻
	文学部		文学部
	英語英文学科		日本文学科 コミュニケーション文化学科
	社会情報学部		短期大学部
	社会情報学科社会生活情報学専攻 社会情報学科環境情報学専攻 社会情報学科情報デザイン専攻		家政科家政専攻 家政科生活総合ビジネス専攻 家政科食物栄養専攻
	比較文化学部		国文科 英文科
	比較文化学科		
試験場	千代田キャンパス	多摩キャンパス	千代田キャンパス
合格発表日	令和3年12月1日(水)		
入学手続締切日	令和3年12月7日(火)		

大学案内、入試ガイドをお持ちでない方へ

大学案内2022、入試ガイド2022をお持ちでない方は、本学ホームページの資料請求フォームを利用し、お取り寄せください。無料でお送りします。なお、同ページの電子ブックでもご覧になれます。

個人情報の取り扱いについて

提出いただいた出願書類により得られた個人情報は、出願書類に関する問い合わせ、本学の入学者選抜および合否に関する連絡、統計調査を行うために利用し、他の目的で利用することはありません。ただし、入試結果について、在籍(出身)高等学校の進学指導のための情報として通知することもあります。

なお、個人情報のデータ処理等については、外部に業務を委託することがありますが、その際は本学が責任をもって監督・管理いたします。

不測の事態が起きた場合の対応について

不測の事態が起きた場合の対応は、本学ホームページよりお知らせします。

大妻女子大学ホームページ <https://www.otsuma.ac.jp/>

問い合わせ窓口 広報・入試センター(千代田) tel.03-5275-0404

募集人員

大学学部（4年制）

学部・学科・専攻			入学定員	募集人員	
				学校推薦型選抜(公募制)	学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)
家政学部	被服学科		110	8	3
	食物学科	食物学専攻	80	12	3
		管理栄養士専攻	50	9	1
	児童学科	児童学専攻	80	18	2
		児童教育専攻	50	5	1
ライフデザイン学科		120	5	2	
文学部	日本文学科		120	5	2
	英語英文学科		120	10	2
	コミュニケーション文化学科		120	10	2
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	100	3	2
		環境情報学専攻	100	5	2
		情報デザイン専攻	100	5	2
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	80	5	2
		社会・臨床心理学専攻	80	5	2
	人間福祉学科		100	5	2
比較文化学部	比較文化学科		165	5	2

短期大学部（2年制）

学部・学科・専攻			入学定員	募集人員	
				学校推薦型選抜(公募制)	学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)
短期大学部	家政科	家政専攻	90	5	2
		生活総合ビジネス専攻	70	5	2
		食物栄養専攻	100	10	2
	国文科		45	2	1
	英文科		45	5	2

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

※「知識および技能」にある科目のすべてを履修していなければ出願できないというわけではありません。

大妻女子大学

大妻女子大学は、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. [知識および技能] 深く幅広い知識・教養及び専門的知識・技術を修得し、考察を深めるための基礎的な学力を持っている。
2. [思考力・判断力・表現力等] 自らの人生を積極的に考え、豊かな実りある将来を築きたいという意志を持っている。
3. [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度] (1)コミュニケーション力を磨き、主体的かつ創造的に問題の解決に取り組む意欲を持っている。
(2)人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている。

家政学部

家政学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. [知識および技能] 大学での学問の出発点をなす、しっかりした基礎学力を持っている。
2. [思考力・判断力・表現力等] 生涯を通じて、個人と家庭の生活、社会の改善を考え、行動していきたいと思っている。
3. [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度] (1)人間の生活のあり方とその改善に強い関心を抱き、そのために主体的に学ぼうとする姿勢を有している。
(2)他の人々との協力、協働、社会的連帯ができる能力を持っている。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

被服学科	被服学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。 (2)高等学校で履修する、国語、英語、家庭、数学、化学、日本史、世界史、現代社会、政治経済などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1)物事を多面的かつ論理的に考察することができる。 (2)自分の考えを的確に表現し、円滑に伝えることができる。
食物学科 食物学専攻	食物学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)専門科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。 (2)読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
食物学科 管理栄養士専攻	管理栄養士専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)専門科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。 (2)読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
児童学科 児童学専攻	児童学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規程が満足する状況に達している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1)子どもを巡る問題に気づき、自分なりの考えを持つことができる。 (2)他者の考えを理解した上で自分の考えを整理し、論理的に考察し他者に伝えることができる。
児童学科 児童教育専攻	児童教育専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規程が満足する状況に達している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	習得している知識・技能を働かせて、子どもを巡る問題を見出し、解決の方策を工夫しながら自分なりの考えをもち、それを他者に分かりやすく表現することができる。
ライフデザイン 学科	ライフデザイン学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)高等学校の教育課程を幅広く修得し、特に「国語総合（現代文）」と「英語」の基礎学力をしっかりと身につけている。 (2)高等学校までの学習や諸活動を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身につけている。
	2. 思考力・判断力・表現力等	生活に関わる様々な出来事や現象について、人の意見に流されず、自分で考え、自分なりの意見を持つことができ、それを表現できる。
ライフデザイン 学科	ライフデザイン学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1)本当に豊かな生活とは何かについて考え、実践する意欲を持っている。 (2)家族関係や地域の人間関係に関心があり、人と人との温かな交流を促進する意欲を持っている。 (3)生活の中の美に興味があり、美しい暮らしを提言する意欲を持っている。 (4)人間生活と自然環境の調和に興味があり、自ら実践し社会に提言する意欲を持っている。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

文学部

文学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. [知識および技能] 人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
2. [思考力・判断力・表現力等] (1)人間と言葉に関する事象を考察し、自らの判断を下すことができる人。
(2)自分の知識や意見を表現し、他者と情報を交換することができる人。
3. [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度] 人間と言葉に関する未開拓の領域を、主体的に究明しようとする人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

日本文学科	日本文学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。
	1. 知識および技能 (1)日本文学や日本語の歴史を理解し、日本社会や日本語の持つ個性と多様性を知ることにより、現代に生きる私たちに必要な知識の習得に努めるとともに、日本語運用能力やプレゼンテーション能力の進展を図ろうとする意欲を持つ人。 (2)入学までに、「古典A」「古典B」「現代文A」「現代文B」などの科目を履修し、日本文学史の大きな流れと日本語の特質などについて理解しようとしている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等 自分とは異なる立場や意見の人々に対する知的寛容さや柔軟性を兼ね備えた判断力と思考力を持ち、それらを基盤として他者に向かって発信できる表現力・コミュニケーション能力を高める意欲を持つ人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 日本文学や日本語の普遍性を理解し、豊かな情操を育成しながら、みずからの心の支えを主体的に得ることで、自立した女性として将来への大きな力を養おうとする目的意識を持つ人。	
英語英文学科	英語英文学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。
	1. 知識および技能 英語の4技能（Speaking, Listening, Reading, Writing）全般の基礎的な知識と技能を有している人。
	2. 思考力・判断力・表現力等 (1)高校までの英語学習を通して、人間・言葉・社会に関する事象に問題意識を持ち、筋道を立てて考え、それを説明することができる人。 (2)他者の意見を理解し、自身の知識や意見を的確に表現することで、他者と情報を交換することができる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 英語圏の文学・英語学・英語教育学・英米文化のいずれかの領域に関心があり、人間・言葉・社会に関する問題を、主体的に究明しようとする人。	
コミュニケーション文化学科	コミュニケーション文化学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。
	1. 知識および技能 (1)入学後異文化やメディア等について深く学修するために必要となる高等学校卒業相当の基礎的な知識と技能を修得している人。 (2)高等学校までの履修内容のうち、日本語及び英語の基礎的な能力（聞く、話す、読む、書く）を正確かつ十分に修得し、コミュニケーションに役立てることができる人。
	2. 思考力・判断力・表現力等 日常的に新聞、放送メディア、インターネットなどのメディアに接し、国内外の社会の動きに関する知識や情報を積極的に集め、課題を発見した上で、自分の考えを的確に表現できる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 (1)日本や世界に対する幅広い知的好奇心を持ち、他者と協同して主体的に学ぶことができる人。 (2)大学を卒業後、修得した知識・技能や能力を積極的に社会で役立てたいという意志を持っている人。	

社会情報学部

社会情報学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. [知識および技能] (1)大学での修学に必要な、基礎的な学力を有し、社会、環境、情報を理解するための知識及び技能を獲得したい人。
(2)自らの考えを他者に的確に伝える技能と表現力を持つ人。
2. [思考力・判断力・表現力等] 基礎的な学力をベースに、主体的かつ創造的に、社会、環境、情報の各課題を論理的に分析し解決することのできる人。
3. [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度] 社会、環境、情報に興味・関心があり、自ら進んで意欲的に学び、卒業後、社会に積極的に貢献したい人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

社会情報学科 社会生活情報学専攻	社会生活情報学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。
	1. 知識および技能 (1)社会の動きや生活のあり方を理解するための広く深い知識を有し、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を獲得したい人。 (2)高校での社会科・国語科の科目への関心（履修）に留まらず、日頃から社会問題や情報、文章表現等への高い関心を持ち、積極的に読書や情報収集を行なっている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等 社会科学やメディアの活用方法を学び、社会問題に対する思考と判断力を養い、その帰結としての問題解決への方策を表現する力を獲得したい人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 社会において幅広く活躍するために、大学での学びから得た知見と情報リテラシーを基に、社会の諸事象への関心と分析力、コミュニケーション力を高めることに意欲的な人。	
社会情報学科 環境情報学専攻	環境情報学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。
	1. 知識および技能 (1)入学後の修学に必要な基礎的な知識を有し、環境を理解するための情報収集能力、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を身につけたい人。 (2)高校での環境に関わる科目（社会科・理科など）の履修に留まらず、日頃から環境への高い関心を持ち、積極的に情報収集を行い、自らの考えを他者に伝える技術と表現力を高めることを心がけている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等 自然科学や社会科学の視点から環境について複合的に学び、環境問題に対する思考と判断力を養い、問題解決への方策を論理的に表現して、エコライフを実践したいと考えている人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 エコライフを実践するために、社会や自然のしくみを学んで得た知見と環境情報リテラシーを基に、将来、暮らしを中心とする身近な環境を意欲的にデザインしたい人。	

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

社会情報学科 情報デザイン専攻	情報デザイン専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	高等学校で履修する「数学」「理科」「国語」「英語」「地理歴史」「公民」の複数の科目あるいはそれらと同等レベルの学修内容について幅広く理解し、基礎的な学力を身につけている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1)論理的な思考を深めて総合的に判断できると共に、自ら課題を見だし、情報を的確に読み取りながら、自らの考えに基づいて行動できる人。 (2)自らの考えを効果的に伝える技能と表現力を有する人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	情報とデザイン及び情報とシステムに興味・関心があって自ら進んで学習する意欲を備えると共に、ボランティアや各種コンテストなど様々な活動に自主的かつ継続的に参加した実績を持つ人。	

人間関係学部

人間関係学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. [知識および技能] 大学での学びに必要となる、高等学校卒業相当の基礎学力を身につけている人。
2. [思考力・判断力・表現力等] 問題を多角的にとらえ、創造的・論理的に考えることができ、他人の意見を聞き理解し、自分の意見を表明することができる人。
3. [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度] (1)人間や社会に対して幅広く深い興味を持ち、積極的に問題解決を図ろうとする人。
(2)学内・学外での学びや活動に意欲と関心を持ち、意見や関心が異なる人たちとも協力しながらやり遂げることができる人。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

人間関係学科 社会学専攻	社会学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に大学の授業で必要となる、文章の解説、発表や討論、レポート作成のための日本語能力の基礎となる「国語」の学力がある人。 (2)高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に社会学を学ぶ上で必要となる基礎的な教科の「地理歴史」「公民」の学力がある人。 (3)高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に社会現象をグローバルな観点から関連付け分析するために必要な「外国語」の学力がある人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	課題を多角的にとらえ、創造的に考える意志を持っている人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1)人間や社会に対して幅広い興味を持ち、積極的に問題解決を図ろうとする人。 (2)大学で学ぶことに意欲を持っていて、意見や関心が異なる人たちとも柔軟に協力していける人。	
人間関係学科 社会・臨床心理学専攻	社会・臨床心理学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)心理学の専門的知識と技能を学ぶために必要となる、高等学校卒業相当の知識と基礎学力を幅広く身につけている人。 (2)高校までの履修内容のうち、文章読解、文章（レポート）作成、プレゼンテーション、ディスカッションの基礎となる日本語能力と外国語の基礎力を身につけている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1)社会の様々な問題について、数学（特に統計に関する知識および技能）を用いて科学的に分析・解明していく判断力や論理的思考力を身につけている人。 (2)グループ学習や課外活動、ボランティア活動の経験があり、集団や組織の中で自分の意見を的確に表現する力と、異なった考え方の人も協力しながら課題をやり遂げることのできる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	人間や社会に対して広く深い興味関心を持ち、人間関係と心理学の専門的知識・技能を生かして社会に貢献したいという意欲を持っている人。	
人間福祉学科	人間福祉学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)大学の授業に必要な、高等学校卒業相当の「国語」、「英語」の学力がある人。 (2)社会福祉を学ぶ上で、高等学校卒業相当の「地理歴史」又は「公民」の学力がある人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	文章での表現力、読解力及び記述力を持ち、他人の意見を聞き理解し自分の意見を表明することができる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1)身近に発生している福祉に関する問題について深い関心を持ち、その解決に向けて取り組む意欲を持つ人。 (2)学校での学習や課外活動等において、他の人と協力しながら主体的に参加し、課題をやり遂げることができる人。	

比較文化学部

比較文化学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

比較文化学科	1. 知識および技能	(1)外国語と外国の歴史や文化についての知識（具体的には「国語」「英語」を基本に外国文化と日本文化を比較するための基準となる「世界史」「日本史」の知識）を持っている。 (2)基本的な語学力と論の構成力を持っている。
	2. 思考力・判断力・表現力等	物事を自分で考え、自分の言葉で表現する姿勢がある。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	意欲的に多様な人々と協働して学ぶ態度がある。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

大妻女子大学短期大学部

大妻女子大学短期大学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. [知識および技能] (1)高校の学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など各学科が指定した科目において基礎学力および技能を身につけている。
(2)短期大学の授業が理解できる一定以上の知識があり、入学後の修学に必要な技能を有している。
2. [思考力・判断力・表現力等] 常に問題意識を持って、自らテーマを見つけ物事を論理的に考える力、自分の考えを的確に相手に伝えることができる能力をそなえている。
3. [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度] 多様な人々とコミュニケーションを図って、自立した将来を創り上げていく意欲を持ち、そのための課題に積極的に取り組むことができる。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

家政科		家政科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。		
		家政専攻	1. 知識および技能	高校での学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など、入学後の修学に必要な、基礎知識と技能を有し、さらに、資格取得や課外活動など、高校時代に充実した日常生活を送ることができた人。
			2. 思考力・判断力・表現力等	物事を多面的・論理的に、考察と判断ができ、自分の考えを、他者に的確に表現し、伝えることのできるコミュニケーション能力を持ち、さらに、他者の考えを、柔軟に受け入れ、理解する、協調性を有している人。
			3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	生活の基盤である衣、食、住、保育、健康などの学習の他、家政専攻での学習に深い関心があり、主体的・積極的に取り組む態度を有し、得られた知識と資格などの専門性を、将来の生活や就職、社会貢献に役立てる意欲のある人。
		生活総合ビジネス専攻	1. 知識および技能	(1)文章の読解・レポート作成などの「国語」の能力、基礎的な「数学」の能力、「英語」の基本能力がある。 (2)ビジネスを学ぶ上で必要とされる社会の出来事や仕組みに関する興味と一般的な知識がある。
			2. 思考力・判断力・表現力等	(1)物事を多面的かつ論理的に考えることができる。 (2)自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。
			3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1)ビジネスの世界で自分の能力を発揮することに強い関心があり、積極的に考えて行動できる、また生活人そして企業人として自立した将来を真剣に考えることができる。 (2)主体性を持って他者とのコミュニケーションを図り、共働して学ぶ態度を有する。
		食物栄養専攻	1. 知識および技能	(1)専門科目を学ぶために必要な「化学」、「生物」、「家庭」の基礎的な内容を理解している。 (2)読解力や語学力の基礎となる「国語」を通して、聞く、話す、読む、書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。また、実務的な計算能力がある。
			2. 思考力・判断力・表現力等	健康や食生活に関する問題について、知識や情報を基に論理的に考察し、判断したり、行動したりすることができる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	健康・食生活に対する強い関心を持ち、将来、食を通じて人々の健康に貢献したいという意欲がある。学修課題に積極的に取り組み、主体的に学ぶことができる。			
国文科		国文科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。		
		1. 知識および技能	日本語、日本文学・文化に関して、高等学校卒業時点で身につけていると考えられる基本的な知識がある人。	
		2. 思考力・判断力・表現力等	現在までの学校生活と、短大国文科での2年間との関係から、卒業後の自分の将来像をイメージしようと努め、自分を一歩でも向上させる方法を考えている人。	
		3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1)日本語、日本文学・文化を通して、日本や世界の社会について積極的に知ろうとしている人。 (2)自分の考えを会話や文章で的確に表現しようとする、強い意欲がある人。	
英文科		英文科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。		
		1. 知識および技能	(1)英米を中心とした世界の文化・歴史に関して、基本的な知識をそなえた人。 (2)英文科の授業が理解できる一定以上の英語の能力、特にリーディングの力を持った人。	
		2. 思考力・判断力・表現力等	常に問題意識を持って、自ら見つけたテーマを論理的に考え、「自分の言葉」でまとめることができる人。	
		3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1)多様な人々の意見に耳を傾けると同時に、自分の意見も積極的に伝えることによって、自分を高めていきたいという意欲を持った人。 (2)ことばを深く理解することによって、人のこころを大切に、主体的に人生を歩んでいける人。	

※ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）は本学ホームページ（<https://www.otsuma.ac.jp/>）をご参照ください。

入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻等のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験（小論文）、面接試験により、高等学校等での学習成績、基礎的・基本的な知識、思考力、コミュニケーション能力、学習意欲等を総合して評価する。

出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子

なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第1学期末まで、または前期末までのものとする。

学部

- (1) 令和4年3月高等学校（中等教育学校、在外教育施設^{*1}を含む）卒業見込みの者
- (2) 本学への入学を第一志望とし、勉学意欲のある者
- (3) 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者
 - ① 家政学部、文学部日本文学科・コミュニケーション文化学科、社会情報学部
全体の学習成績の状況が3.4以上の者
 - ② 文学部英語英文学科
全体の学習成績の状況が3.4以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.4以上を満たしていなくても出願を認める^{*2}。
実用英語技能検定試験（英検）2級以上（CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む）／TEAP 225点以上／TOEFL iBT[®]42点以上／TOEIC[®]1150点以上^{*1}／TOEIC[®]S&W 240点以上（IPも可）／TOEIC[®]L&R 550点以上（IPも可）／IELTS 4.0以上／GTEC CBTタイプ 960点以上
*1) TOEIC[®]S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC[®]L&Rのスコアと合算した合計点
 - ③ 人間関係学部人間関係学科、比較文化学部
全体の学習成績の状況が3.4以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.4以上を満たしていなくても出願を認める^{*2}。
実用英語技能検定試験（英検）2級以上（CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む）／TEAP 225点以上／TOEFL iBT[®]42点以上／TOEIC[®]1150点以上（TOEIC[®]L&R 550点以上かつTOEIC[®]S&W 240点以上 [IPも可]）^{*1}／IELTS 4.0以上／GTEC CBTタイプ 960点以上
*1) TOEIC[®]S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC[®]L&Rのスコアと合算した合計点
 - ④ 人間関係学部人間福祉学科
全体の学習成績の状況が3.4以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.4以上を満たしていなくても出願を認める^{*2}。
実用英語技能検定試験（英検）準2級以上（CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む）／GTEC（4技能版）690点以上／GTEC CBTタイプ 690点以上

短期大学部

- (1) 令和4年3月高等学校（中等教育学校、在外教育施設^{*1}を含む）卒業見込みの者
- (2) 本学への入学を第一志望とし、勉学意欲のある者
- (3) 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者
 - ① 短期大学部家政科家政専攻、短期大学部英文科
全体の学習成績の状況が3.0以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.0以上を満たしていなくても出願を認める^{*2}。
実用英語技能検定試験（英検）準2級以上（CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む）／GTEC（4技能版）690点以上／GTEC CBTタイプ 690点以上
 - ② 短期大学部家政科生活総合ビジネス専攻
全体の学習成績の状況が3.0以上の者
 - ③ 短期大学部家政科食物栄養専攻
全体の学習成績の状況が3.0以上で、なおかつ「化学基礎」および「生物基礎」を履修している者
 - ④ 短期大学部国文科
全体の学習成績の状況が3.0以上で、なおかつ国語の学習成績の状況が3.2以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が3.0以上、かつ、国語の学習成績の状況が3.2以上を満たしていなくても出願を認める^{*2}。
日本漢字能力検定2級以上／日本語検定3級以上／語彙・読解力検定準2級以上／実用英語技能検定試験（英検）準2級以上（CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む）／GTEC（4技能版）690点以上／GTEC CBTタイプ 690点以上

※1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設

※2 文学部英語英文学科、人間関係学部、比較文化学部、短期大学部家政科家政専攻・国文科・英文科を志望する方で、資格・検定試験の基準を満たすことにより出願する場合は、証明書類を提出する必要があります。証明書類の有効期限等の詳細は、所定用紙⑤を確認してください。

学校推薦型選抜（公募制）

選考方法

1. 小論文（文学部英語英文学科、短期大学部英文科除く）、面接および調査書などの出願書類を総合して合否を判定します。ただし、小論文（該当学科のみ）、面接のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
2. 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

面接

学部・学科・専攻		口頭試問	面接内容	
家政学部	被服学科	○	被服分野に関する知識の質問を含む	
	食物学科	食物学専攻	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		管理栄養士専攻	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
	児童学科	児童学専攻	○	教育・保育に関する諸問題についての質問を含む
		児童教育専攻	○	教育に関する諸問題についての質問を含む
ライフデザイン学科	○	生活の諸問題や時事に関する質問を含む		
文学部	日本文学科	○	古文、漢文、近現代文学の基礎に関する知識等を問う	
	英語英文学科	○	英語の基礎的な知識・技能を問う質問を含む 面接の一部を英語で行う	
	コミュニケーション文化学科	○	現代の文化・社会に関する質問を含む	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	○	現代社会、経済、時事に関する質問を含む
		環境情報学専攻	○	環境に関する質問を含む
		情報デザイン専攻	○	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	○	現代社会の諸問題に関する質問を含む
		社会・臨床心理学専攻	○	心理学への関心に関する質問を含む
	人間福祉学科	○	本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む	
比較文化学部	比較文化学科	○	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	
短期大学部	家政科	家政専攻	○	衣・食・住生活、保育、環境、健康に関する質問を含む
		生活総合ビジネス専攻	○	国語力その他の基礎学力や一般常識に関する質問を含む
		食物栄養専攻	○	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む
	国文科	○	日本語、日本文学の基礎知識に関する質問を含む	
	英文科	○	自分の将来に関する英語のスピーチ及び質疑応答を含む	

小論文

小論文は学科・専攻により文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理科論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせる形で出題されます。

	書類	小論文	面接
基本の配点	20	40	40
※ただし、英語英文学科、コミュニケーション文化学科、人間福祉学科、短期大学部英文科の配点は以下のとおり異なります。			
	書類	小論文	面接
英語英文学科	20	-	80
コミュニケーション文化学科	20	45	35
人間福祉学科	10	40	50
短期大学部 英文科	20	-	80

学校推薦型選抜（公募制）

選考日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切日
【郵送のみ】 令和3年 11月1日（月） ） 11月9日（火） 必着	令和3年 11月20日（土） または 11月21日（日） 学科・専攻により 異なります。	令和3年 12月1日（水） 15:00 から	令和3年 12月7日（火）

時間割

学部・学科・専攻		試験日	集合時間	小論文	面接開始時間	試験場
家政学部	被服学科	11月21日（日）	10:30	11:00～12:00	13:00	千代田 キャンパス
	食物学科					
		管理栄養士専攻				
	児童学科	児童学専攻				
児童教育専攻						
ライフデザイン学科		11月20日（土）				
文学部	日本文学科		8:30		9:00	
	英語英文学科					
	コミュニケーション文化学科					
社会情報学部	社会情報 学科	社会生活情報学専攻	11月20日（土）		13:00	
		環境情報学専攻				
		情報デザイン専攻				
比較文化学部	比較文化学科		10:30	11:00～12:00	13:00	
短期大学部	家政科	家政専攻	11月21日（日）		13:00	
		生活総合ビジネス専攻				
		食物栄養専攻				
	国文科					
英文科			12:30		13:00	

学部・学科・専攻		試験日	集合時間	小論文	面接開始時間	試験場
人間関係学部	人間関係 学科	社会学専攻	11月20日（土）	8:30	9:00～10:00	10:20
		社会・臨床心理学専攻				
	人間福祉学科					
						多摩 キャンパス

■学校推薦型選抜（公募制）に出願する場合は、以下の①～③にご注意ください。

- ① 同じ学科でも専攻によって日時が異なりますので、注意してください。
- ② 試験日が異なる学科・専攻であっても複数出願することはできません。
- ③ 面接の順番等によっては、面接開始まで時間がかかることがあります。

学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

趣旨

建学の精神に深い理解を示す同窓生の子女を受け入れることによって、本学独自の学風を継承し、発展させるための一助とする入試制度です。

入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻等のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験（小論文）、面接試験により、高等学校等での学習成績、コミュニケーション能力、学習意欲、本学学風の継承等を総合して評価する。

出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子

なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第1学期末まで、または前期末までのものとする。

学部

- (1) 令和4年3月高等学校（中等教育学校、在外教育施設^{※1}を含む）卒業見込みの者
- (2) 本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
- (3) 大妻コタカ記念会会員（同窓会員）^{※2}の子女（孫、妹を含む）、または、本学（大学院・大学・短大）在学生の姉妹もしくは、けやき會会員（大妻中野高等学校卒業生）または、芳梅会会員（大妻嵐山高等学校卒業生）の子女（孫、妹を含む）
- (4) 全体の学習成績の状況が3.2以上の者

短期大学部

- (1) 令和4年3月高等学校（中等教育学校、在外教育施設^{※1}を含む）卒業見込みの者
- (2) 本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
- (3) 大妻コタカ記念会会員（同窓会員）^{※2}の子女（孫、妹を含む）、または、本学（大学院・大学・短大）在学生の姉妹もしくは、けやき會会員（大妻中野高等学校卒業生）または、芳梅会会員（大妻嵐山高等学校卒業生）の子女（孫、妹を含む）
- (4) 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者
 - ①短期大学部家政科家政専攻、短期大学部家政科生活総合ビジネス専攻、短期大学部英文科
全体の学習成績の状況が3.0以上の者
 - ②短期大学部家政科食物栄養専攻
全体の学習成績の状況が3.0以上で、なおかつ「化学基礎」および「生物基礎」を履修している者
 - ③短期大学部国文科
全体の学習成績の状況が3.0以上で、なおかつ国語の学習成績の状況が3.2以上の者

※1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設

※2 大妻コタカ記念会会員（同窓会員）

・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部、大妻高等学校、大妻多摩高等学校、大妻中学校、大妻多摩中学校の卒業生で大妻コタカ記念会会費納入者

・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部の在学者

学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

選考方法

1. 調査書などの出願書類、面接および小論文（家政学部食物学科管理栄養士専攻のみ）を総合して可否を判定します。ただし、面接、小論文（該当学科のみ）のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
2. 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由（建学の精神への理解を含む）、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

面接

学部・学科・専攻		口頭 試問	面接内容	
家政学部	被服学科	○	被服分野に関する知識の質問を含む	
	食物学科	食物学専攻	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		管理栄養士専攻	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
	児童学科	児童学専攻	○	本学への予備知識や教育・保育への関心の高さを問う質問を含む
		児童教育専攻	○	本学への予備知識や教育への関心の高さを問う質問を含む
ライフデザイン学科	○	生活の諸問題や時事に関する質問を含む		
文学部	日本文学科	○	古文、漢文、近現代文学の基礎に関する知識等を問う	
	英語英文学科	○	英語の基礎的な知識・技能を問う質問を含む 面接の一部を英語で行う	
	コミュニケーション文化学科	○	現代の文化・社会に関する質問を含む	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	○	現代社会、経済、時事に関する質問を含む
		環境情報学専攻	○	環境に関する質問を含む
		情報デザイン専攻	○	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	○	現代社会の諸問題に関する質問を含む
		社会・臨床心理学専攻	○	心理学への関心に関する質問を含む
	人間福祉学科	○	本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む	
比較文化学部	比較文化学科	○	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	
短期大学部	家政科	家政専攻	○	衣・食・住生活、保育、環境、健康に関する質問を含む
		生活総合ビジネス専攻	○	国語力その他の基礎学力や一般常識に関する質問を含む
		食物栄養専攻	○	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む
	国文科	○	日本語、日本文学の基礎知識に関する質問を含む	
	英文科	○	自分の将来に関する英語のスピーチ及び質疑応答を含む	

小論文

小論文は文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理科論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせで出題されます。

学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

選考日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切日
【郵送のみ】 令和3年 11月1日（月） ） 11月9日（火） 必着	令和3年 11月20日（土） または 11月21日（日） 学科・専攻により 異なります。	令和3年 12月1日（水） 15:00 から	令和3年 12月7日（火）

時間割

学部・学科・専攻		試験日	集合時間	小論文	面接開始時間	試験場		
家政学部	被服学科	11月21日（日）	8:30	/	9:00	千代田 キャンパス		
	食物学科						食物学専攻	11月20日（土）
		管理栄養士専攻						
	児童学科	児童学専攻	11月21日（日）		8:30		9:00	
		児童教育専攻						
	ライフデザイン学科	11月20日（土）						
文学部	日本文学科	11月21日（日）	12:30	/	13:00			
	英語英文学科	11月20日（土）						
	コミュニケーション文化学科	11月21日（日）						
社会情報学部	社会情報 学科	社会生活情報学専攻	11月20日（土）	8:30	9:00			
		環境情報学専攻						
		情報デザイン専攻						
比較文化学部	比較文化学科	11月21日（日）	8:30	/	9:00			
短期大学部	家政科					家政専攻		
						生活総合ビジネス専攻		
						食物栄養専攻		
	国文科							
	英文科							

学部・学科・専攻		試験日	集合時間	小論文	面接開始時間	試験場
人間関係学部	人間関係 学科	社会学専攻	11月20日（土）	13:00	/	13:30
		社会・臨床心理学専攻				
	人間福祉学科					

■学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）に出願する場合は、以下の①～③にご注意ください。

- ① 同じ学科でも専攻によって日時が異なりますので、注意してください。
- ② 試験日が異なる学科・専攻であっても複数出願することはできません。
- ③ 面接の順番等によっては、面接開始まで時間がかかることがあります。

学校推薦型選抜（公募制）、学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

出願手続

- ・学科・専攻ごとの募集になっていますので、出願に際してはいずれかの学科・専攻を選択してください。
- ・本学が今年度実施する学校推薦型選抜を複数受験することはできません。

入試種別	入学検定料	入学検定料納入期間	出願期間（郵送必着）
学校推薦型選抜(公募制) 学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)	35,000 円	令和3年10月20日(水)～11月9日(火)	令和3年11月1日(月)～11月9日(火)

※出願締切に間に合うよう、余裕をもって納入手続をしてください。

1. 入学検定料の納入

入学検定料は金融機関またはコンビニエンスストアで納入できます。

【1. 金融機関での納入の場合】

- (1) 入学願書（A～C票）に必要事項を記入（16ページ記入例参照）し、そのまま切り離さずに、金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATMでの納入はできません。
- (2) 振込後に金融機関からA、C票を受け取り、必ずその場で各票に「金融機関取扱店収納印」が押印されていることを確認してください。押印されていないものは無効です。振込領収書（C票）は各自で保管してください。

【2. コンビニエンスストアでの納入の場合】

- (1) 入学願書（A票）に必要事項を記入（16ページ記入例参照）してください。B、C票の記入は不要です。
- (2) 「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」の各店で納入できます。納入方法の詳細（15ページ）をよく読み、手続きを行ってください。
- (3) コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」をA票に貼付し提出してください。B、C票は提出不要です。

※コンビニエンスストアでの納入方法についての問い合わせ <https://e-shiharai.net/>

2. 出願方法

入学検定料を納入後、所定用紙①「宛名ラベル」を市販の角2型封筒（240×332mm）に貼付し、下記 3. 出願書類で示した書類を入れ簡易書留速達で郵送してください。

宛名ラベルにも記入項目がありますので、必ず記入してください。

送付先 〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学 広報・入試センター

3. 出願書類

本学ホームページに掲載されている所定用紙をダウンロードして使用してください。

改姓などにより、入学願書と調査書の氏名が異なる場合は、同一人物のものであることを証明する書類〔旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。個人番号(マイナンバー)の記載がないもの〕を提出してください。

入試種別	提出書類	所定用紙
学校推薦型選抜(公募制)	入学願書（A票）	①
	面接写真票（D票①）	②
	小論文写真票（D票②）【文学部英語英文学科・短期大学部英文科は不要】	
	高等学校等の調査書（開封無効） ^{※1}	-
	推薦書	③
	学校推薦型選抜（公募制）志望理由書	④
	資格・検定試験の証明書類添付用紙（表紙）【該当者のみ】 ^{※2}	⑤
学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)	資格・検定試験の証明書類【該当者のみ】 ^{※2}	-
	入学願書（A票）	⑥
	面接写真票（D票①）	⑦
	小論文写真票（D票②）【家政学部食物学科管理栄養士専攻のみ】	
	高等学校等の調査書（開封無効） ^{※1}	-
	推薦書	⑧
	学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）志望理由書	⑨
出願要件（3）を証明する書類 ^{※3}	-	
共通	宛名ラベル ^{※4}	⑩

※1 出身学校長が発行したもので、最終学年第1学期末まで、または前期末までの学業成績等が記載されているもの。

廃校・被災等で提出できない場合は、広報・入試センター（千代田）までお問い合わせください。

※2 出願要件（3）で各学科・専攻が指定している全体の学習成績の状況等を満たしていないが、資格・検定試験における基準を満たしている場合に提出。提出方法は所定用紙⑤を参照。

※3 発行方法は次ページを参照。

※4 郵送時封筒に貼付。詳細は「2. 出願方法」を参照。

<出願書類等の活用方法について>

調査書、志望理由書、推薦書、その他の出願書類等は出願要件確認のほか、高校等での学習・生活状況等の把握および面接資料として活用します。

【学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)の出願要件(3)を証明する書類の発行について】

●出願要件(3) 早見表

学校	現在の立場		出願できる者	出願要件(3)の証明書類
大妻女子大学(大学院、大学、短大) 大妻高等学校 大妻多摩高等学校	卒業生	記念会会員	子女(孫、妹含む)	A 記念会会員証明書 (本学所定用紙)
大妻中野高等学校 }* 大妻嵐山高等学校 }	卒業生	けやき會会員 芳梅会会員	子女(孫、妹含む)	広報・入試センター(千代田) にご連絡ください。
大妻女子大学(大学院、大学、短大)	在學生	記念会会員	子女(孫、姉妹含む)	B 会員の在学証明書 (パピルスメイト)

*大妻中野高等学校、大妻嵐山高等学校出身で、大妻女子大学大学院・大学・短大の卒業生または在學生の方は、大妻コタカ記念会会員です。証明書類は、AまたはBをご提出ください。

大妻コタカ記念会会員の方

大妻コタカ記念会会員証明書

(1) 大妻コタカ記念会会員であることの確認

現在、会員かどうか不明の場合は、**一般財団法人大妻コタカ記念会**へお問い合わせください(tel. 03-3265-7030)。会費未納により、会員ではない場合は、今年から5年分の会費10,000円(年会費2,000円)をお支払いいただければ会員の資格が得られます。郵便局備え付けの用紙を利用し、郵便振替で下記へお支払いください。

振込口座番号：00170-8-48936 加入者名：一般財団法人 大妻コタカ記念会

※通信欄には卒業生の^{フリガナ}現氏名・^{フリガナ}旧姓・現住所・電話番号と**学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)受験希望**の旨を記入してください。

(2) 大妻コタカ記念会会員証明書申請用紙(所定用紙⑩)の送付

会員であることを確認後、所定用紙⑩に必要事項を記入し、次のア～ウの書類を送付してください。書類が到着後、内容を確認し、証明書を発行します。出願期間を考慮のうえ、余裕を持って手続きを行ってください。

ア. 大妻コタカ記念会会員証明書申請用紙(所定用紙⑩)

イ. 郵便小為替(証明書発行代金300円分)

ウ. 証明書送付用封筒(長3型封筒に84円切手を貼付し、宛先に証明書を受け取れる住所・氏名を記入したもの)

送付先：〒102-0075 東京都千代田区三番町14-11 大妻コタカ記念会事務局

大妻女子大学(大学院、大学、短大)在學生の方

本学在学証明書

在學生本人が本学の各キャンパスに設置されている証明書自動発行機(パピルスメイト)で所定の手続きを行ってください。

けやき會会員(大妻中野高等学校卒業生)、芳梅会会員(大妻嵐山高等学校卒業生)の方

1. 大妻女子大学(大学院・大学・短大)の卒業生または在學生の方

大妻コタカ記念会会員です。上記「大妻コタカ記念会会員証明書」または「本学在学証明書」をご提出ください。

2. 大妻以外の大学院・大学・短大に進学した方

出願期間の前までに、広報・入試センター(千代田)にご連絡ください。

[注意]

大妻中野高等学校の前身である文園高等女学校(のちの文園高等学校を含む)卒業のけやき會会員の子女は、本入試の趣旨および入学者選抜の基本方針に添うことができないため、本入試に出願することはできません。本学の学校推薦型選抜(公募制)、一般選抜等、他の入試で受験してください。

大妻女子大学・大妻女子大学短期大学部 コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも納入が可能です。

1 Webで事前申込み



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

<https://e-shiharai.net/>

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

本学HP
からも
アクセス
できます！



2 コンビニでお支払い

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。



【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」・「領収書」(レシート)を受け取ってください。



【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Loppiへ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。



【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Famiポートへ

代金支払い

各種代金お支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」・「領収書」(レシート)を受け取ってください。

3 出願

「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン ●ファミリーマート

「入学検定料・選考料取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「領収書(レシート)」は保管。

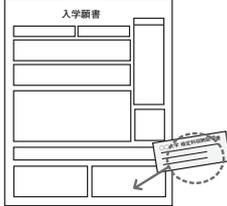


●ローソン ●ミニストップ

「入学検定料・選考料取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



「収納証明書」を入学願書の所定の欄に貼付。封筒に必要書類を入れ、郵便局窓口へ。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■入学検定料の納入期間

学校推薦型選抜(公募制) 学校推薦型選抜(同窓生子女推薦) 令和3年10月20日(水)～11月9日(火)

■注意事項

- 納入期間をご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもって手続きをしてください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になることがあります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

「コンビニでの入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

学校推薦型選抜（公募制）、学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

入学願書等の記入例と注意事項

A～C票

短期大学部家政科食物栄養専攻を志願する場合

記入上の注意事項3

年・月・日が1ケタの場合、左マスに0を記入し、2ケタにしてください。

受験票、合格通知書、書類類を受け取る住所を記入してください。住所が長く1行目に入りきらない場合は2行目にマンション名等から記入してください。

確実に連絡がとれる電話番号を記入してください。

「高等学校等コード表」（28ページ）により、該当する出身高校等のコード番号を記入してください。

「課程」は1～4のいずれか、「学科別」は1～8のいずれか、「卒業年月」は1、6のどちらかに○をつけてください。
※在外教育施設の課程修了（見込み）者は、「課程」は4、「学科別」は8、「卒業年月」は6に○をつけてください。

下記「出願要件の確認欄」

口座番号表から、志望学科・専攻の口座番号を選び、記入してください。

濁点1マス

公募 所定用紙①
A票 令和4(2022)年度 大妻女子大学 入学願書〔学校推薦型選抜(公募制)〕

志望学科等(ア～ナのうち1つに○をつけてください)

ア	被服学科
イ	家政学部 食物学科 食物学専攻
ウ	家政学部 食物学科 管理栄養士専攻
エ	家政学部 児童学科 児童学専攻
オ	家政学部 児童学科 児童教育専攻
カ	ライフデザイン学科
キ	日本文学科
ク	文学部 英語英文学科
ケ	文学部 コミュニケーション文化学科
コ	社会情報学部 社会情報学専攻
サ	社会情報学部 社会生活情報学専攻
シ	社会情報学部 環境情報学専攻
ス	社会情報学部 情報デザイン専攻
セ	人間関係学部 社会学専攻
ソ	人間関係学部 社会・臨床心理学専攻
タ	比較文化学部 人間福祉学科
チ	家政科 家政専攻
ツ	家政科 生活総合ビジネス専攻
テ	家政科 食物栄養専攻
ト	国文科
ナ	英文科

姓 大妻 名 じゅんこ

生年月日 150703

住所 〒102-8357 東京都千代田区若葉町1-22-34 新本館マンション808号室

電話番号 03-5275-6051

E-mail XXXX@XXXXXXX

出身学校 12345K 東京都立大妻学院高等学校

出願要件の確認 (該当する学科・専攻のみ)
資格・検定試験のスコアにより出願要件を満たし(7ページ参照)、所定用紙⑤及び証明書類の提出がある志願者は「有」に○をつけてください。

B票 令和4(2022)年度 大妻女子大学 入学検定料 振込依頼書 (口座番号表)

振込先 三井住友銀行 麹町支店
振込金額 ¥35,000
口座種別 普通
口座番号 555
受取人名 学校法人 大妻学院

志願者名 カタカナ オオツマ ジュンコ
漢字 大妻 じゅんこ
住所 (〒102-8357) 東京都千代田区若葉町1-22-34 新本館マンション808号室
電話番号 (03)5275-6051

口座番号	学部・学科・専攻
22	被服学科
33	家政学部 食物学科 食物学専攻
44	家政学部 食物学科 管理栄養士専攻
55	家政学部 児童学科 児童学専攻
66	家政学部 児童学科 児童教育専攻
77	ライフデザイン学科
113	日本文学科
124	文学部 英語英文学科
135	文学部 コミュニケーション文化学科
157	社会情報学部 社会生活情報学専攻
260	社会情報学部 環境情報学専攻
282	社会情報学部 情報デザイン専攻
340	人間関係学部 社会学専攻
373	人間関係学部 社会・臨床心理学専攻
442	人間福祉学科
522	比較文化学部 比較文化学科
533	家政科 家政専攻
4922	家政科 生活総合ビジネス専攻
555	家政科 食物栄養専攻
566	国文科
588	英文科

振込期間: 令和3年10月20日(水)～11月9日(火)
口座番号: 上の表を参照のうえ記入してください。

B、C票の住所・氏名はA、D票と一致させてください。

コンビニエンスストアで入学検定料を納入する場合は、B、C票を記入する必要はありません。志願者本人が切り離してください。

出願要件の確認欄

【学校推薦型選抜(公募制)】→該当の方のみ○
出願要件(7ページ)に該当する資格・検定試験の証明書類を提出する方は○をつけてください。

出願要件の確認 (該当する学科・専攻のみ)
資格・検定試験のスコアにより出願要件を満たし(7ページ参照)、所定用紙⑤及び証明書類の提出がある志願者は「有」に○をつけてください。

【学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)】→全員記入
大妻コタカ記念会会員、または本学在学学生、けやき会会員、芳梅会会員の方に記入してもらってください。

本志願者は私の [孫・姉・妹] であることを証明します。
氏名(自署) 大妻 華子
記入日 令和3年 10 月 28 日
現在の立場 大妻コタカ記念会会員 けやき会会員
本学(大学院、大学、短大)在学学生 芳梅会会員

D票

<input type="radio"/> <p>D票① 令和4(2022)年度 大妻女子大学 大妻女子大学短期大学部 写真票</p> <p>【面接】</p> <p>氏名 大妻 じゅん子</p>	<p>写真貼付欄 (学校推薦型選抜(公募制))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たて4cm よこ3cm ・上半身正面 ・3か月以内撮影 ・全面のり付 ・白黒、カラーともに可 ・写真の裏に氏名、志望学科・専攻を記入 ・D票①②は同一の写真を貼付
<input type="radio"/> <p>D票② 令和4(2022)年度 大妻女子大学 大妻女子大学短期大学部 写真票</p> <p>【小論文】</p> <p>文学部英語英文学科・短大英文科は本票(D票②)の作成は不要です。</p> <p>氏名 大妻 じゅん子</p>	<p>写真貼付欄 (学校推薦型選抜(公募制))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たて4cm よこ3cm ・上半身正面 ・3か月以内撮影 ・全面のり付 ・白黒、カラーともに可 ・写真の裏に氏名、志望学科・専攻を記入 ・D票①②は同一の写真を貼付

【公募】 D票①、②とも作成してください。小論文試験がない英語英文学科と短大英文科は、D票②の作成は不要です。
【同窓生】 管理栄養士専攻以外の学科・専攻は、D票①のみ作成してください。小論文試験がある管理栄養士専攻は、D票①、②とも作成してください。

記入上の注意事項

1. 所定用紙は入試により異なります。自分が受験する入試の所定用紙を使用してください。
2. 黒ボールペンで記入し、書き損じた場合でも修正液は使用しないでください。書き損じた場合は、間違えた箇所に二重線を引き、訂正印を押印のうえ、余白に正しい内容を記入し、訂正してください。
3. 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、受験票、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
 <例>吉→吉、土→土、角→角、祐→祐、橋→橋
 外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
4. 志望学科等は正確に選択してください。学科・専攻の名称、選択した学科・専攻で取得できる資格等をよく確認してください。
 <間違えやすい例>
 - ・短期大学部家政科**家政**専攻 と 短期大学部家政科**食物栄養**専攻
 - ・文学部**英語英文**学科 と 短期大学部**英文**科

出願上の注意事項

1. 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
2. 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
3. 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
4. 出願後の入試種別、学科・専攻の変更はできません。
5. 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
6. 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

障がい等のある方への受験・修学上の配慮について

入試種別	申出締切
学校推薦型選抜(公募制・同窓生子女推薦)	令和3年9月30日(木)

疾病・負傷や障がい等のため、受験上および修学上、特別な配慮を希望する場合は、申出締切日までに、必ず広報・入試センター入試グループ(千代田)までご相談ください。また、それ以降に事故で負傷した方等についても、同様に配慮することがありますので、速やかに本学に申し出てください。なお、入学後のカリキュラムの履修および各種プログラムへの参加が困難な場合がありますので、必要に応じて面談をさせていただくことがあります。受験上・修学上の配慮については、場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。

【連絡先】 広報・入試センター入試グループ(千代田) tel. 03-5275-0404

受験票の交付

1. 受験票は令和3年11月13日（土）頃に速達で送付します（手元に届くのは多くの場合、翌日以降となります。）
令和3年11月17日（水）午前中までに届かない場合、広報・入試センター（千代田）にお問い合わせください。
2. 受験票が届いたら、記載事項を確認し、試験当日に必ず持参してください。

試験当日の注意事項

1. 受験票

必ず持参してください。万一受験票を忘れた場合は、係員に申し出て再発行を受けてください。

2. 集合時間

試験開始 30 分前までに所定の試験室に入室し、試験監督者の指示に従ってください。小論文（学校推薦型選抜（公募制）は文学部英語英文学科、短期大学部英文科を除く。学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）は家政学部食物学科管理栄養士専攻のみ）、面接のいずれかを未受験の場合は、受験放棄とみなし、不合格とします。

交通状況を考えて早めに行動してください。

[公募制] 千代田キャンパス、多摩キャンパスともに午前8時に試験場を開場します。

[同窓生] 千代田キャンパスは午前8時、多摩キャンパスは正午に試験場を開場します。

3. 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。小論文試験は、試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。

公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに本学下記連絡先まで必ず連絡してください。なお、災害や事故などにより試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合などは、試験時間を繰り下げることがあります。

連絡先：千代田キャンパス 広報・入試センター tel. 03-5275-0404

多摩キャンパス 教育・学事支援センター tel. 042-372-9970

4. 入退出

集合時間（試験開始30分前）から試験終了時刻までは、発病またはトイレ等、やむを得ない場合以外の試験室からの退室は認めません。

5. 持ち物

(1) 筆記試験の解答には必ず**HBの黒鉛筆**または**シャープペンシル**、**消しゴム**を使用してください。

その他、試験時間中に使用できる用具、使用できない用具、使用に許可が必要な用具は下記のとおりです。

使用できる用具	鉛筆削り(電動式不可)、鉛筆キャップ、時計(時刻だけを表示するものに限る。アラーム機能は、入室前に設定を解除すること。)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から取り出したもの)、目薬
使用できない用具	定規、下敷き、電卓、耳せん、辞書
試験監督者の許可が必要な用具	使い捨てカイロ、ひざかけ(上着等の代用含む)

(2) 携帯電話等の通信機器は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。試験時間中に時計として使用することはできません。試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計(時刻だけを表示するものに限る)を持参してください。

(3) 午前小論文、午後面接を開始する学科・専攻は、各自で昼食を準備してください。

6. 不正行為

以下の行為は不正行為となることがあります。

- ① 試験場において監督者の指示に従わないこと。
- ② カンニングをすること。
- ③ 使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
- ④ 試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
- ⑤ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為となった場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。

7. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

8. その他

(1) 本学近辺で合否連絡の受付・勧誘・印刷物の配布を行う者があっても、本学とは一切関係がありません。発生した事故については、本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。

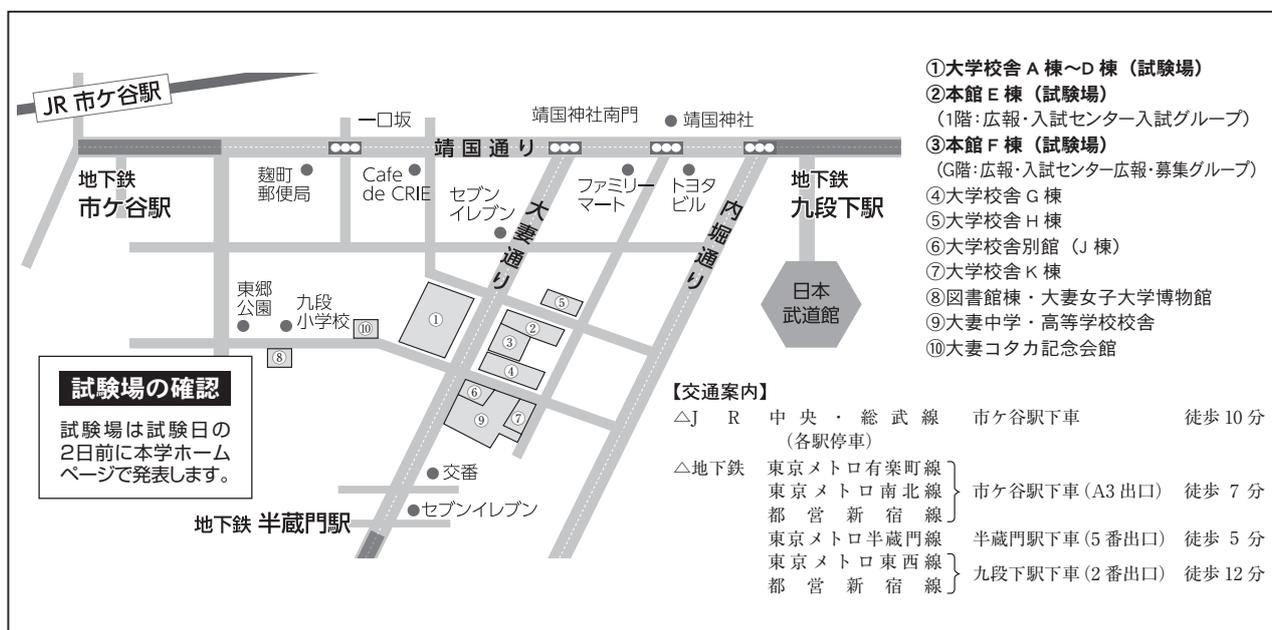
(2) 生活騒音（自動車、風雨、空調音、くしゃみ等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

学校推薦型選抜（公募制）、学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

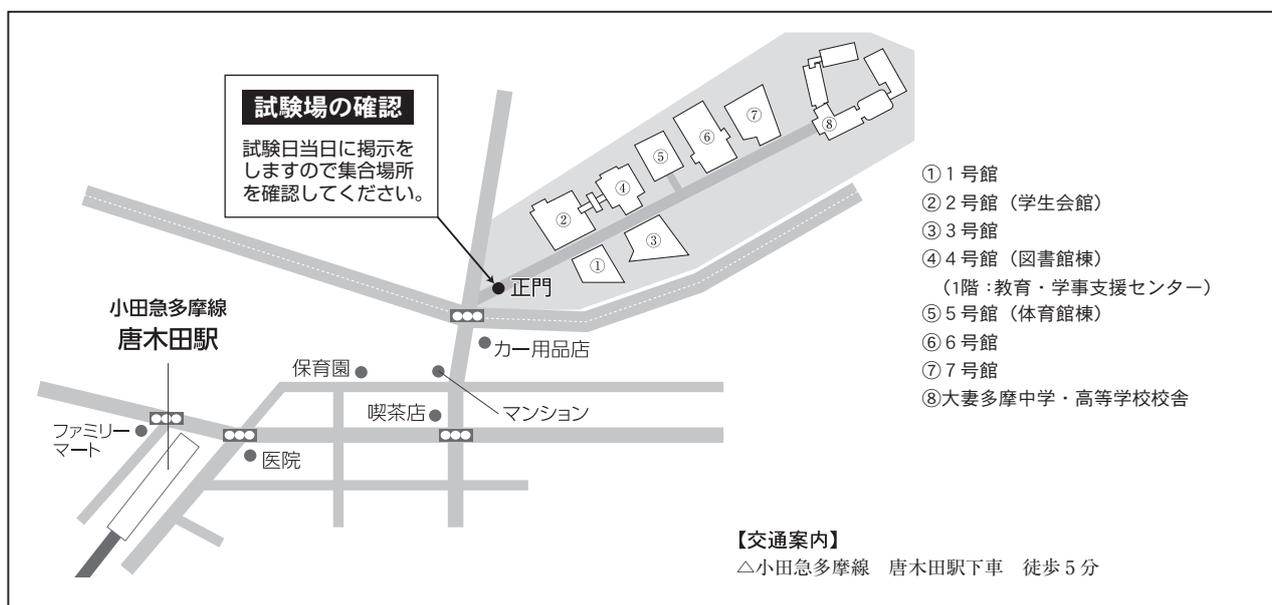
試験場

1. 家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部は千代田キャンパス、人間関係学部は多摩キャンパスで実施します。間違えた場合は、受験することができません。事前に募集要項・受験票で試験場をよく確認してください。千代田キャンパスの試験場の建物名は試験日の2日前に本学ホームページ（トップページ>TOPICS大妻女子大学からのお知らせ）で発表します。
2. 駐車場・駐輪場はありません。公共の交通機関をご利用ください。あらかじめ試験場への経路、所要時間等を確認し、当日は早めに到着するよう心がけてください。
3. 上履きは不要です。
4. 学生食堂の営業は行っていません。
5. 試験場への入場者数抑制の観点から保護者等控室は設けません。受験生への付き添いが必要な場合はご相談ください。
6. 試験場（構内）の下見について
 キャンパス見学可能日は、本学ホームページの「入試・入学」のページに随時掲載予定です。なお、日曜日・祝日、入学試験の前日・当日、在学生の補講・試験期間、オープンキャンパス前日は見学できません。

千代田キャンパス 家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部



多摩キャンパス 人間関係学部



令和4年度入試実施における新型コロナウイルス感染症対応について

本学では、受験生の皆さまの健康と安全面に細心の注意を払い、感染症予防策を講じた上で入学試験を実施いたします。各入学試験におきましては、学生募集要項のとおりの実施を前提としておりますが、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、日程および選抜方法に変更が生じる場合があります。試験実施に関する情報は、随時本学ホームページでお知らせしますので、受験前に必ずご確認ください。

また、日頃から、手洗い・手指消毒、うがい、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など体調管理に心がけ入学試験に臨んでください。

なお、受験生の皆さまは以下の点にご留意、ご協力をお願いいたします。

1. 医療機関での受診

発熱・咳、倦怠感、呼吸器症状、関節の痛み等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関で受診し、指示に従ってください。

2. 受験できない場合

感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない方や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた方、試験当日37.5度以上の熱がある方は感染拡大防止の観点から受験できません。

該当する受験生は試験当日の集合時間までに本学入試グループ（tel.03-5275-0404）までご連絡ください。その後の対応についてご説明します。

3. 試験当日における対応について

試験当日を含め、定期的な検温を実施いただき、必ず体調の確認を行ってください。

- ① 試験場に入場する際、受験票の検温結果欄を確認いたします。受験票の検温欄に当日の体温をあらかじめ記入の上、お越しく下さい。また入場の際、非接触型体温計による検温を実施します。検温で37.5度以上の熱がある場合は受験できません。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生はその旨を試験場の本学教職員に申し出てください。
- ② 感染予防対策のため、試験場内では昼食時以外は常にマスクを着用してください。なお、本人確認のために試験中に試験監督者が指示したときは一時的にマスクを外していただきます。試験場内ではマスクの廃棄はできませんので各自自宅へ持ち帰ってください。本学の試験監督者及び面接試験担当者は感染予防のため、マスクを着用の上、必要に応じてフェイスシールドまたは飛沫防止パネルで対応します（グループ面接がある場合は、当日受験生の皆さまにフェイスシールドを配付しますので装着の上、試験に臨んでください）。事情によりマスク着用が困難な方は、事前に本学入試グループまでご連絡ください。
- ③ 試験場出入口、試験室等にアルコール消毒液を設置しますので入退出の際は手指消毒にご協力ください。
- ④ 本学では換気システムが作動しておりますが、適切な環境維持のため、窓やドアの開放を行います。必要に応じて上着やひざかけで体温調節ができるようにしてください。その際、漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等は避けてください。
- ⑤ 試験会場で食堂の営業等はありません。必要に応じて昼食を持参し、自席で食事をとってください。
- ⑥ 試験場への入場者数抑制の観点から保護者等控室は設けません。受験生への付き添いが必要な場合はご相談ください。

合格発表

1. 発表期間

入試種別	発表期間
学校推薦型選抜(公募制)	令和3年12月1日（水）15:00～12月7日（火）15:00
学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)	

2. 発表の方法

- (1) Webを利用した合否照会システムにより行います。
- (2) 合格者には、合格発表日に合格通知書および入学手続書類を郵送します。手元に届くのは多くの場合、合格発表日の翌日以降となります。

3. 注意事項

- (1) 合格通知書の未着、合否照会システムの誤操作等を理由とした入学手続期間の延長は認めません。
- (2) 電話等による合否結果の問い合わせには応じません。
- (3) 発表期間以外は利用することができません。

〈操作ガイド〉

合否照会システム URL <https://www.go-pass.net/mche/otsuma/>

Webでの確認方法

- ① 合否照会システム URL にアクセスする。
※QRコード対応機種で利用できます。



- ② 「個人情報の取扱いについて」の表示内容を確認し、「同意して利用する」をクリックする。

- ③ 受験番号9けた（半角）と、誕生日4けた（半角）を入力する。

※受験番号はハイフンを除いた9けた（半角）

※誕生日が2月8日の場合は「0208」

※下図はイメージ

受験番号・誕生日を入力してください。

受験番号（半角9けた）

○○○○○○○○○

誕生日（半角4けた）

○○○○

- ④ 〔合格〕

おめでとうございます。
合格です。合格通知書を
郵送しました。

〔不合格〕

残念ながら不合格です。

〔欠席・棄権〕

欠席または試験の一部
を受験していないため、
残念ながら不合格です。

利用できる機器等について

1. インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン等の携帯端末で確認ができます。
2. パソコンのブラウザの設定によっては、画像のずれ、文字化け等が発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。
3. 使用機種の性能やインターネットへの接続方法等で、表示に時間がかかる場合があります。

入学手続

納入した入学金および入学手続書類は、いかなる事情があっても返還しません。
詳細は、合格者に交付する「入学手続の手引」でご確認ください。

1. 入学手続時納入金

(1) 納入期限

令和3年12月7日（火）

納入期限までに本学の指定口座に送金されていない場合は、棄権とみなします。

※納入期限日に振り込む場合は、金融機関から本学への送金が当日扱いになるか金融機関の窓口で確認してから手続きをしてください。

(2) 納入方法

入学手続締切日までに金融機関の窓口から**電信扱い**で振り込んでください。

ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATMからの振り込みはできません。

(3) 納入金額

入学する学部・学科により入学手続時納入金合計が異なります。22ページの表で確認してください。

2. 入学手続書類

「入学手続の手引」に従って、令和3年12月7日（火）〔当日消印有効〕までに**簡易書留速達**で郵送してください。

3. 入学辞退・納入金返還

(1) 入学辞退

入学手続時納入金を納入した方が、やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、令和4年3月31日（木）までに広報・入試センター（千代田）までご連絡ください。

入学辞退の際は、出身学校長の推薦者入学辞退届が必要になります。

(2) 納入金返還

・本学所定の手続きを令和4年2月28日（月）までに行えば、入学金以外の入学手続時納入金を返還します。

・令和4年3月1日（火）以降の申し出については、納入金の「学生教育研究災害傷害保険料」「大妻コタカ記念会会費」のみ返還します。

入学手続時納入金・学費等

入学する学部・学科・専攻で入学手続時納入金額が異なります。以下の表で確認してください。

大学学部（令和4年度）

（単位：円）

区分	家政学部				文学部 日本文学科 英語英文学科 コミュニケーション 文化学科	社会情報学部 社会情報学科	人間関係学部 人間福祉学科	比較文化学部 比較文化学科	備考
	被服学科	食物学科		児童学科 ライフデザイン学科					
		食物学専攻	管理栄養士専攻						
入 学 金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	入学時のみ
授 業 料	387,500	387,500	387,500	382,500	372,500	377,500	372,500	372,500	前期分 (後期分は前期と同額)
教育充実費	210,000	210,000	210,000	205,000	205,000	210,000	205,000	205,000	前期分 (後期分は前期と同額)
保 健 費	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	年額
栄養士専攻費		7,750	14,000						前期分 (後期分は前期と同額)
学生教育研究災害 傷害保険料	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	入学時のみ
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学友会費	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	年額
大妻コタカ記念会費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	入学時のみ
入学手続時納入金 合 計	886,850	894,600	900,850	876,850	866,850	876,850	866,850	866,850	

（参考）

1 年次後期分	597,500	605,250	611,500	587,500	577,500	587,500	577,500	577,500	例年9月に納入
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

2 年次の納入金

授業料および教育充実費	1,215,000	1,215,000	1,215,000	1,195,000	1,175,000	1,195,000	1,175,000	1,175,000	年額
その他の納入金	16,700	32,200	44,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	毎年度若干の変動の可能性あり

3 年次の納入金

授業料および教育充実費	1,235,000	1,235,000	1,235,000	1,215,000	1,195,000	1,215,000	1,195,000	1,195,000	年額
その他の納入金	16,700	32,200	44,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	毎年度若干の変動の可能性あり

4 年次の納入金

授業料および教育充実費	1,255,000	1,255,000	1,255,000	1,235,000	1,215,000	1,235,000	1,215,000	1,215,000	年額
その他の納入金	16,700	32,200	44,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	毎年度若干の変動の可能性あり

短期大学部（令和4年度）

（単位：円）

区分	短期大学部				備考
	家政科			国文科 英文科	
	家政専攻	生活総合 ビジネス専攻	食物栄養専攻		
入 学 金	250,000	250,000	250,000	250,000	入学時のみ
授 業 料	362,500	357,500	362,500	347,500	前期分 (後期分は前期と同額)
教育充実費	210,000	205,000	210,000	205,000	前期分 (後期分は前期と同額)
保 健 費	4,100	4,100	4,100	4,100	年額
栄養士専攻費			14,000		前期分 (後期分は前期と同額)
学生教育研究災害 傷害保険料	1,400	1,400	1,400	1,400	入学時のみ
千鳥会費	10,800	10,800	10,800	10,800	年額
学友会費	1,800	1,800	1,800	1,800	年額
大妻コタカ記念会費	20,000	20,000	20,000	20,000	入学時のみ
入学手続時納入金 合 計	860,600	850,600	874,600	840,600	

（参考）

1 年次後期分	572,500	562,500	586,500	552,500	例年9月に納入
---------	---------	---------	---------	---------	---------

2 年次の納入金

授業料および教育充実費	1,165,000	1,145,000	1,165,000	1,125,000	年額
その他の納入金	16,700	16,700	44,700	16,700	毎年度若干の変動の可能性あり

（注）表中以外に以下の点にご注意ください。

- ア 実験実習の材料費およびオリエンテーション旅行費等は、実費を納入していただきます。
- イ 諸資格取得を希望する方は、入学後の所定の時期にそれぞれの課程履修費を納入していただきます。
- ウ 大妻コタカ記念会（同窓会）会費は、入学時から10年間分の会費です。

学生寮等

①大妻加賀寮（参考：令和3年度実績）

【所在地・電話番号】東京都新宿区市谷加賀町2-4-31（都営大江戸線牛込柳町駅 徒歩約7分）tel. 03-5579-2080
 ●千代田キャンパスまで徒歩約25分

大妻加賀寮は、親元を離れて学ぶ学生のための、本学専用の学生寮です。
 詳細は、入学手続き類に同封される案内冊子でお知らせします。
 本学ホームページで、大妻加賀寮の情報を発信していますのでご覧ください。
 (https://www.otsuma.ac.jp/campuslife/life_supports/dormitory/)

募集人数	入寮期間 (入学時から)		入寮手続金 (税込)					入寮手続金合計 (税込)			入寮後の経費 (税込)			
			入寮費 (2年間)	学寮費 (4月分)			食費 (4月分)	学寮費 (月額)			食費 (月額)			
	大学	短大		個室	個室付 6人用 シェア ルーム	個室付 6人用 ワイド シェア ルーム		個室	個室付 6人用 シェア ルーム	個室付 6人用 ワイド シェア ルーム				
未定	2年。 その後 2年の 延長可 ★	2年	120,000円	74,000円	69,000円	71,000円	19,690円	213,690円	208,690円	210,690円	74,000円	69,000円	71,000円	(朝・夕 2食) 約19,000円

★入寮期間は入学時から2年としますが、更新手続きをすることで、更に入寮期間を2年延長することが可能で、最長4年在寮できます。入寮期間の延長には、再度入寮費（120,000円）が必要です。

- 寮室は、個室および個室付6人用シェアルーム、個室付6人用ワイドシェアルームです。
- 寮の管理を業者に委託しています。(24時間常駐)
- 入寮応募について詳しくは、入学手続き類に同封される案内冊子にあります。
- 光熱水費は、学寮費に含まれています。
- 学寮費は翌月分を毎月お支払いいただきます。
- 食費は翌月分を毎月お支払いいただきます。月の日数により食費は変動します。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、見学を中止しています。再開時期については、本学ホームページにて決まり次第ご案内いたします。

②学生寮以外のひとり暮らし用住宅、学生会館を希望する方へ

本学では、学生向けのマンション・アパート・学生会館の紹介業務を、株式会社大妻サポートに委託しています。大妻サポートでは、信頼のおける学生住宅紹介専門会社や学生会館運営会社と提携し、マンション・アパート・学生会館を紹介しています。詳細は入学手続き類に同封される案内冊子をご覧ください。

(注) 株式会社大妻サポートは学校法人大妻学院の教育・研究の発展拡充と大妻生の皆さまの快適な学園生活をサポートするために大妻学院の100%出資により設立された事業会社です。

家政学部食物学科・短期大学部家政科食物栄養専攻を受験する方へ

大妻女子大学家政学部食物学科食物学専攻と管理栄養士専攻および短期大学部家政科食物栄養専攻は、厚生労働省から栄養士養成施設としての指定を受けています。これらの専攻に入学した学生はいずれの専攻においても、所定の科目の単位を修得することにより卒業を要件として、所定の手続きを経て栄養士免許証を取得することができます。

1. 家政学部食物学科

栄養士資格取得科目等

食物学科を卒業するためには、大学で授業を受け、単位を修得することが必要ですが、食物学専攻と管理栄養士専攻には「栄養士法」に基づいて定められた多くの実験・実習科目があります。実習には学内で行うもの、学外の病院、事業所、保健所、会社などの給食施設で行うものがあります。

以下、参考として令和3年度入学生を対象に開講される実験・実習科目名と配当年次・単位数を表記します。

(1) 学内で行う実験・実習科目

〔食物学専攻専門科目〕			〔管理栄養士専攻専門科目〕		
生活環境学実験	1年次	1単位	生活環境実験	1年次	1単位
人体構造機能論実験	1年次	1単位	生化学実験	2年次	1単位
食品化学実験	2年次	1単位	人体構造機能論実験	1年次	1単位
食品学実験	2年次	1単位	栄養代謝実習	2年次	1単位
食安全学実験	2年次	1単位	食品学実験	1年次	1単位
栄養化学実験	2年次	1単位	食品化学実験	2年次	1単位
臨床栄養学実習	3年次	1単位	食安全学実験	2年次	1単位
応用栄養学実習	3年次	1単位	栄養学実験	2年次	1単位
食事設計論実習	2年次	1単位	ライフステージ栄養学実習	3年次	1単位
栄養教育論実習Ⅰ	2年次	1単位	臨床栄養学実習Ⅰ	2年次	1単位
栄養教育論実習Ⅱ	3年次	1単位	臨床栄養学実習Ⅱ	3年次	1単位
給食管理実習Ⅰ	3年次	1単位	栄養教育論実習Ⅰ	2年次	1単位
給食管理実習Ⅱ	3年次	1単位	栄養教育論実習Ⅱ	3年次	1単位
基礎調理学実習	1年次	1単位	公衆栄養学実習	3年次	1単位
調理学実習	1年次	1単位	基礎調理学実習Ⅰ	1年次	1単位
			基礎調理学実習Ⅱ	1年次	1単位
			食事設計論実習	2年次	1単位
			給食経営管理実習Ⅰ	3年次	1単位
			給食経営管理実習Ⅱ	3年次	1単位

★実験・実習科目は45時間の授業をもって1単位となります。

(2) 学外で行う実習

校外実習 3・4年次 1単位（食物学専攻の実習科目）

栄養士課程においては、給食業務を行うために必要な給食サービス提供に関し、栄養士として具備すべき知識および技能を修得することを目的として「給食の運営」について、1週間1単位以上を校外実習（物を対象とした業務）として必須としています。実習施設は、小・中学校、会社・事業所、社会福祉施設、自衛隊などです。

臨地実習Ⅰ 3・4年次 1単位

臨地実習Ⅱ 3・4年次 3単位（管理栄養士専攻の実習科目）

管理栄養士課程においては、実践活動の場での課題発見、解決を通して、栄養評価・判断に基づく適切なマネジメントを行うために必要とされる専門知識および技術の統合を図り、管理栄養士として具備すべき知識および技能を修得するため、臨地実習（人を対象とした業務）4単位以上（校外実習1単位以上を含む）を必須としています。実習施設は、病院、保健所・保健センター、小・中学校、社会福祉施設、会社・事業所、自衛隊などです。

2. 短期大学部家政科食物栄養専攻

食物栄養専攻では、「栄養士法」に基づいて定められた多くの実験・実習科目があります。実習には学内で行うものと、学外の会社・事業所、保育所、病院、老人福祉施設などの給食施設で行うものがあります。学外で行う校外実習（45時間で1単位）は、給食業務を行うために必要な給食サービス提供に関し、栄養士として備えるべき知識および技能を修得することを目的としており、栄養士免許証取得のために必須です。

人間関係学部人間福祉学科を受験する方へ

大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科は、厚生労働省から介護福祉士養成施設としての指定を受けています。この学科に入学した学生は、必要な科目を履修することにより、卒業と同時に介護福祉士国家試験受験資格を取得できます。

卒業するためには、大学で授業を受け単位を修得することが必要ですが、人間福祉学科には「社会福祉士及び介護福祉士法」に基づいて定められた多くの演習・実習科目があります。演習・実習科目には学内で行うもの、学外の社会福祉施設等で行うものがあります。

1. 学内で行う演習

(1) 介護総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

実習の教育効果を上げるため、介護実習前の介護技術の確認や施設等のオリエンテーション、実習後の事例報告会または実習期間中に学生が養成施設等において学習する日を計画的に設けるなど、実習に必要な知識や技術、介護過程の展開の能力等について、個別の学習到達状況に応じて総合的に学習する。

(2) 生活支援技術 A - I、A - II、B、C、D、E

尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、潜在能力を引き出したり、見守ることも含めた適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識について習得する学習とする。

(3) 介護過程Ⅱ - A、Ⅱ - B、Ⅲ

学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う学習とする。

2. 学外で行う実習

(1) 介護実習入門 特別養護老人ホームで45時間の見学実習を行う。

(2) 介護実習Ⅰ 介護老人保健施設で90時間の実習を行う。

(3) 介護実習Ⅱ 障害児者施設で90時間の実習を行う。

(4) 介護実習Ⅲ 特別養護老人ホームで180時間の実習を行う。

(5) 介護実習Ⅳ 居宅介護サービス事業所等で45時間の実習を行う。

年間を通じて行います。学年暦では夏季・冬季・春季休業にあたっている期間および休日・祝祭日であっても学外の施設で実習を行う場合があります。

カリキュラム改正について

令和4年度入学者からのカリキュラムについて、一部改正を検討している学科・専攻があります。詳細が決まり次第、本学ホームページでお知らせします。

入学予定者への課題・プレイスメントテストについて

入学予定者に、入学までの期間を利用して各学科・専攻からの課題に取り組んでもらうことにしています。

課題の内容については、合格者に交付する「入学手続の手引」で連絡します（本学ホームページにも掲載します）。高等学校等で学んだことを復習し、入学後の学習に役立ててください。

また、学部によっては、入学前または入学後に英語のプレイスメントテストを実施します。

災害により被災した入学志願者に対する特別措置について

本学では、大規模自然災害で被災した入学志願者に対して、入学検定料や入学金の免除措置を講じています。各入学試験日から遡り、1年前までの期間に生じた災害で、本学が指定する地域に居住していた方が対象になります。対象となる災害・地域や申請方法、適用条件等は本学ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。ご不明な点については、広報・入試センター（千代田）までお問い合わせください。

履修地

千代田キャンパス

家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部

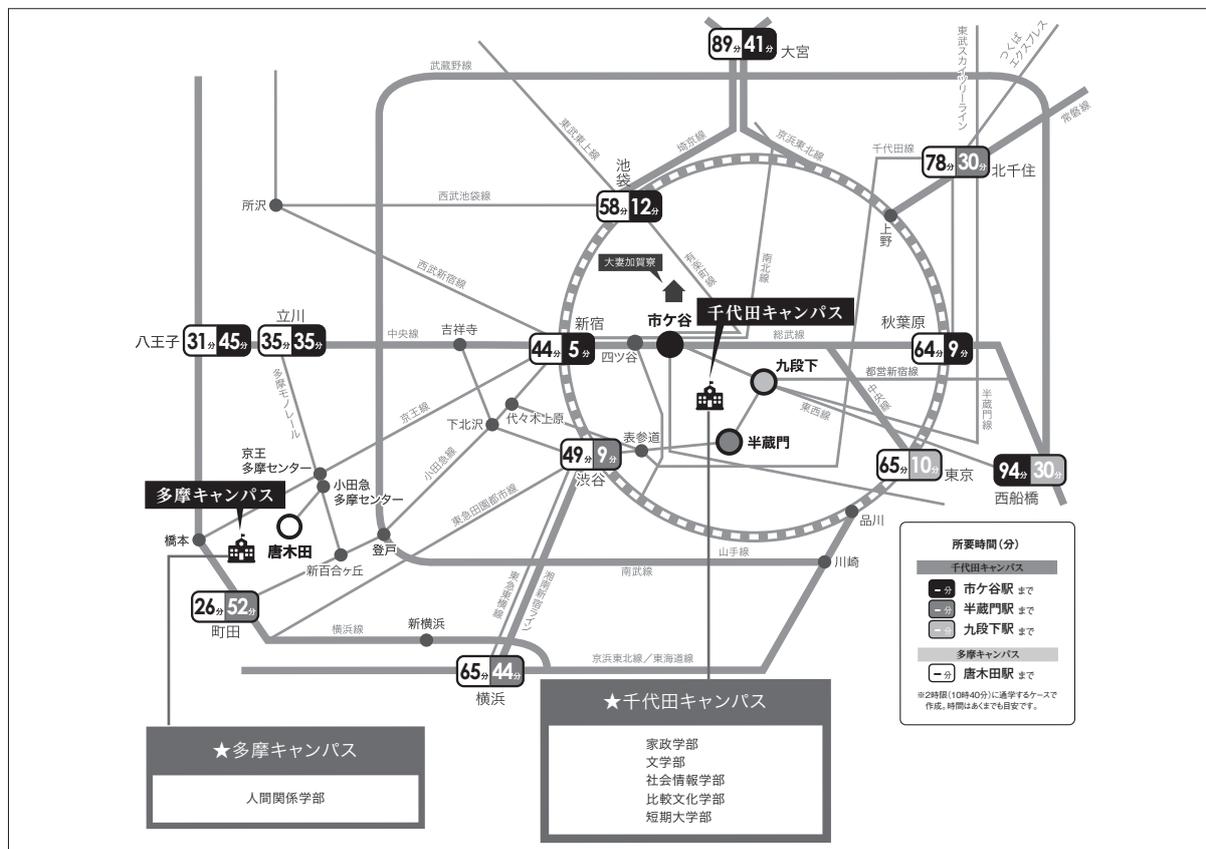
〒102-8357 東京都千代田区三番町 12 番地

多摩キャンパス

人間関係学部

〒206-8540 東京都多摩市唐木田 2 丁目 7 番地 1

キャンパス・学生寮配置図



受験時の宿泊案内

参考として以下の宿泊施設を紹介します。予約をする際は、直接お申し込みください。

<千代田キャンパス>

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25
アルカディア市ヶ谷（私学会館） tel. 03-3261-9921 (代)

<多摩キャンパス>

〒206-0033 東京都多摩市落合 1-43
京王プラザホテル多摩 tel. 042-374-0111 (代)

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 熊本県立 (Kumamoto Prefectural) and 熊本大学 (Kumamoto University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 佐賀県立 (Saga Prefectural) and 佐賀大学 (Saga University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 佐賀県立 (Saga Prefectural) and 佐賀大学 (Saga University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 福岡県立 (Fukuoka Prefectural) and 福岡大学 (Fukuoka University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 福岡県立 (Fukuoka Prefectural) and 福岡大学 (Fukuoka University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 福岡県立 (Fukuoka Prefectural) and 福岡大学 (Fukuoka University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 福岡県立 (Fukuoka Prefectural) and 福岡大学 (Fukuoka University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 福岡県立 (Fukuoka Prefectural) and 福岡大学 (Fukuoka University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 福岡県立 (Fukuoka Prefectural) and 福岡大学 (Fukuoka University).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes schools like 福岡県立 (Fukuoka Prefectural) and 福岡大学 (Fukuoka University).

(2) 高等学校卒業程度認定試験等，外国の学校等，文部科学大臣の指定した者，
認定，在外教育施設，専修学校の高等課程

51000K	高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和4年3月31日までに合格見込みの者，又は令和3年度第2回高等学校卒業程度認定試験に出席している者
	大学入学資格検定	大学入学資格検定に合格した者
52000E	外国の学校等	外国において，学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者，又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの
53000A	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者，国際バカロレア資格取得者，アビトリア資格取得者，バカロレア資格（フランス共和国）取得者，GCEAレベル取得者，国際的な評団体の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は修了見込みの者，その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）
54000F	認定	大学において，個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で，令和4年3月31日までに18歳に達するもの いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者（学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者）であって，当該者をその後に入學させる大学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
55000A	在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和4年3月31日までに修了見込みの者
56000G	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を卒業（修了）した者及び令和4年3月31日までに卒業見込み（修了見込み）の者

問い合わせ先

受付時間 千代田：平日 8:30～16:40 土曜日 8:30～13:10
多 摩：平日 8:50～17:00 土曜日 8:50～13:30

内容	部署名	tel.
入試全般	広報・入試センター（千代田） 教育・学事支援センター（多摩）	03-5275-0404 042-372-9970
授業内容等	家政学部 文学部 社会情報学部 比較文化学部 短期大学部	教育支援グループ（千代田）
	人間関係学部	教育・学事支援グループ（多摩）
奨学金、学生寮等	学生支援グループ（千代田）	03-5275-6071
授業料等	財務グループ（千代田）	03-5275-6031
同窓会について	一般財団法人 大妻コタカ記念会 平日／土曜日 9:00～17:00	03-3265-7030

千代田キャンパス 〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地
多 摩キャンパス 〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1